

標記労働争議ハ旧職二十九日内滿解決ヲ告ゲ争議因ニ
於テハ去ル五日解国式ヲ挙行セルガ其状況左記ノ通り、

記

一、解決状況

関東金属労働組合本部員市村光雄及金子健太ハ争議
国代表トナリ旧職二十五、二十六、ノ両日間會社側代表
支配人岡田房次郎ト面會シ最ニ提出セル要求書ニ基
キ遂條的ニ交渉ヲ進メタル結果待遇改善問題ニ関シ
テハ大体意見ノ一致ヲ見タルガ、解雇手當 争議費
用 休業中ノ日給 支拂ヒ問題ニ關シ職工側ニ於テハ
三者ヲ合シテ金三千元ヲ要求シ會社側ニ於テハ
解雇手當トシテ金一千元ヲ給與スルモ、
争議費用及休業中ノ日給支拂ヒノ義務ナキニトヨシ

張シ遂ヒニ交渉決裂ノ状態ヲ呈シタルモ歳末切迫等
ノ關係ニ依リ勞資双方トモ調停方ヲ希望スルニ至リ
タルヲ以テ所轄大崎署長ハ二十九日午後二時双方ヲ
會見セシメ種々斡旋ノ結果漸ク意見ノ一致ヲ見別記
協定書ニ調印ヨリ内滿解決セリ、

二、争議国解国式

去ル五日午後一時三十分府下荏原町中並四四七番地
長野方ニ於テ争議国解国式ヲ挙行シ、會社前従業員
労働者代表及評議會系国体員等約三十名出席司會者長
野肇ノ開會ノ辞ニ次ギ、解雇者代表千原光ノ挨拶及
残留者代表豊田某ノ答辞アリタル後労働者支部五
味忠外七名ノ演説アリテ午後二時ヨリ茶話會ニ移リ